

“Resource dependence patterns, goal change, and social value in nonprofit organizations: does goal change matter in nonprofit management?”

「非営利団体における、資源依存のパターン、目標変更と社会的価値：目標変更は非営利団体のマネジメントに影響を及ぼすのか？」

JungWook Seo

Abstract

資源の獲得は、非営利団体の存続と成功において重要な要素の一つである。非営利団体は潜在的な出資者の要望から自由であることはなく、競争環境の中で不本意な目標変更を経験する。本論文では非営利団体における、資源依存のパターン（資源の依存度、競合性、多様性）、目標変更、社会的価値の関係性を研究した。その結果、財源を得るための競争、すなわち資源競合性は、非営利団体の目標変更と正の相関があると示された。また、資源競合性が高い環境下での目標変更は、社会的価値に負の影響を与える。他方で、多様であり、バランスがとれた歳入構造（高い資源の多様性）は、非営利団体が社会的価値を維持する助けになることが、実証的な研究の結果により示された。

Points for practitioners

本研究は、非営利部門における頻繁な目標変更は、社会的価値を損ねるおそれがあることを示している。このことから、外部の利害関係者の関与が社会的価値の維持を困難にさせると解釈できる。なぜなら潜在的な出資者の要望は、非営利団体における目標変更の主要な原因の一つであるからである。この問題を軽減し、自律性と社会的価値を保つため、非営利団体は、一つあるいは少数の財源への依存を抑えるよう試みるべきである。中長期的な視点では、非営利団体は、社会的価値の向上だけでなくその存続と成功のためにも、財源的な独立性を高めるべきである。